

大学・短期大学・大学院の学生

全学年対象

1回生から参加可能!

学ぶ×体験×発見!

大学コンソーシアム京都



産学連携教育プログラム

2026年度 募集ガイド



最初はみんな未経験!
踏み出す一歩を全力サポート!

事前準備から振り返りまで!
成長を実感できる就業体験

エクスターンシップ (就業体験)コース

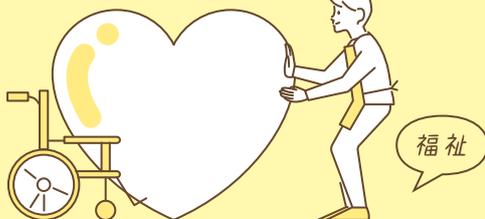
ビジネスクラス/パブリッククラス

実働10日以上の実習

課題発見から課題解決まで!
チームで挑む実践型プロジェクト

プロジェクト 企画実践コース

約5か月間のプロジェクト活動



- 他大学の学生と一緒に学べる!
- 受入先数は約140社! (※2025年度実績 民間企業等:約110社/官公庁等:約30団体)

Webで
出願

4月10日(金) 9:00
~5月8日(金) 23:59



私たちは産官学地域連携のキャリア教育をめざしています。



公益財団法人 大学コンソーシアム京都
The Consortium of Universities in Kyoto

3つの能力 / 12の能力要素

1 前に踏み出す力(アクション)

～ 一歩前に踏み出し、失敗しても粘り強く取り組む力 ～

- 主体性 …… 物事に進んで取り組む力
- 働きかけ力 …… 他人に働きかけ巻き込む力
- 実行力 …… 目的を設定し確実に行動する力



2 考え抜く力(シンキング)

～ 疑問を持ち、考え抜く力 ～

- 課題発見力 …… 現状を分析し目的や課題を明らかにする力
- 計画力 …… 課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力
- 創造力 …… 新しい価値を生み出す力



3 チームで働く力(チームワーク)

～ 多様な人々とともに、目標に向けて協力する力 ～

- 発信力 …… 自分の意見をわかりやすく伝える力
- 傾聴力 …… 相手の意見を丁寧に聴く力
- 柔軟性 …… 意見の違いや立場の違いを理解する力
- 状況把握力 …… 自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力
- 規律性 …… 社会のルールや人との約束を守る力
- ストレスコントロール力 …… ストレスの発生源に対応する力



経済産業省ホームページより

<https://www.meti.go.jp/policy/kisoryoku/>

詳しくはWEBでチェック!

産学連携教育プログラム
ポータルサイト



ポータルサイト

<https://www.consortiumkyoto-internship.jp>



目的別、選べる2つのコース

社会性や職業観を身に付ける
**エクスターンシップ
(就業体験)コース**

3ページ

どっちに
する?

7ページ

課題を解決する力を身に付ける
**プロジェクト企画
実践コース**

実働10日の実習で
ホントの「働く」を経験!
官公庁・大学などコンソだからこそ
参加できる実習先もたくさん!



企業・団体が提示する
課題の解決に
チームで挑む!
成長した自分が実感できるはず!

コンソのプログラム4つのポイント

1 京都の魅力あふれる
企業・団体が参加

約**140**(※)のさまざまな業種の企業等から実習先を選べる!
(※2025年度実績)
各コースの実習先一覧 → p.5-6、p.9-10

2 充実した
事前・事後学習

マナー講習、業界研究、
実習に臨む心構え等の講義で実習も安心!

3 さまざまな大学から
学生が参加

他大学の学生との
交流で**新たな価値観**に出会える!

4 就活前の1・2回生にも
すごくおすすめ!

実習先・教員・事務局がプログラムの修了に向けて
みなさんを**全力でサポート**します!

大学コンソーシアム京都

産学連携教育プログラム 2026 説明会

▶入退場自由 / 服装自由 ▶1回生から参加可能!

オンライン開催・当日まで参加申込OK

説明会・相談会 4月11日(土) 18:00~

各コースの特長や出願方法を紹介します。修了生の体験談・実習先(企業・団体)からのメッセージもあります!

参加申込はポータルサイトから!
お気軽に説明会に参加ください!



社会性や職業観を身に付ける

エクスターンシップ(就業体験)コース

ビジネスクラス/パブリッククラス



ポータルサイト

エクスターンシップ(就業体験)コース

6月中旬から事前学習を行い、8月～9月中旬に企業・団体において実働10日の実習、その後の事後学習まで体系化されたコースです。

[事前学習] ▶ [実習] ▶ [事後学習]という体系化された学習プログラムを通じて、実社会への理解を深め、社会性や職業観を身につけるとともに、実習後の学生生活における課題の整理と目標を明らかにすることを目指します。事前学習・事後学習では、ビジネスクラスは業界・業種別に、パブリッククラスは行政・非営利組織別にクラスを編成し、他大学の学生と共に、業界研究やディスカッション等を行うことで、目標達成に向かいます。

対象 → 大学・短期大学・大学院の正規学生

受講料 → **無料** (2026年度、京都市の施策で受講料を無料とします。)

※本プログラムに係る京都市の2026年度予算が成立しなかった場合、通常の受講料(10,000円、加盟大学以外の学生15,000円)となる場合があります。その場合は、ポータルサイトにてお知らせします。

2026年度 コーディネーター

コーディネーターが各ゼミクラスで、きめ細かなサポート!
困ったとき、つまづいたときも相談できます。

ポータルサイト

コーディネーター
紹介ページはこちら



濱田 崇嘉 (龍谷大学)
ビジネスクラス コーディネーター

産学連携教育プログラムは
**膨大な経験値を
得ることができる
就業体験プログラム**

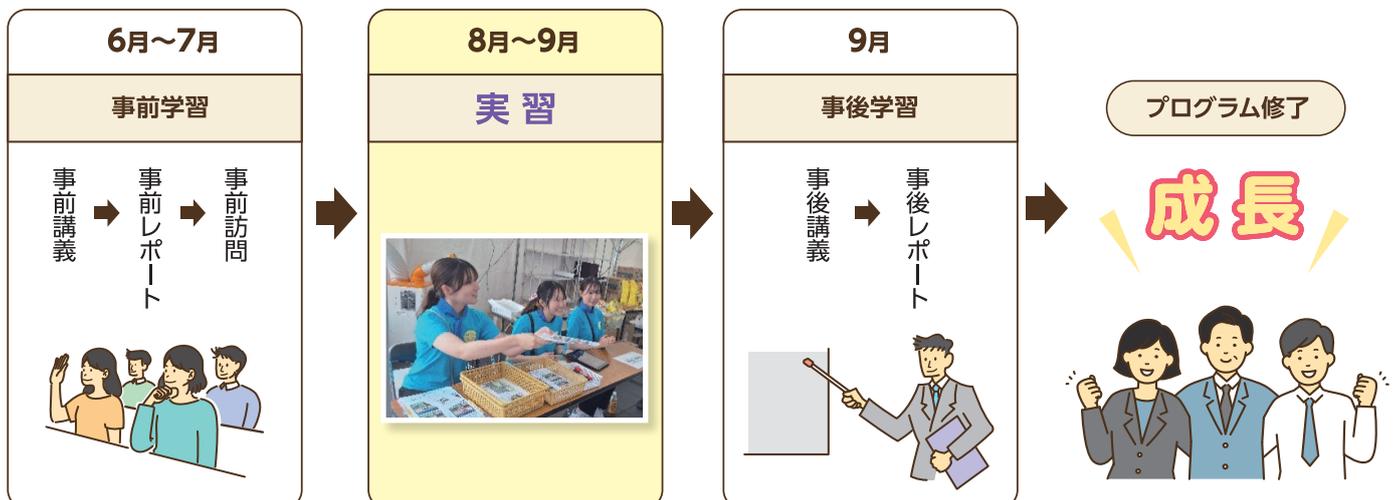


黒宮 一太 (京都文教大学)
パブリッククラス コーディネーター

産学連携教育プログラムなら
**「公務員として
働く自分の姿」を
より明確なものに!**



講義・実習の流れ



● 2026年度 エクスターンシップ(就業体験)コース 講義計画

講義実施方法：オンライン(Zoom)

	日程	コマ数	時間	講義名	講義単位	内容	
事前学習	6/20 (土)	第1講	10:00~10:30 (30)	オリエンテーション①:プログラム参加にあたって	全受講生	プログラムの概要やプログラムに臨む心構え等を説明します。	
			10:30~11:00 (30)	リスクマネジメント講習①:事前学習に向けての心構え		プログラムを受講する上でのリスクマネジメントを学びます。	
		第2講	11:20~12:50 (90)	クラスの相互理解	クラス	クラスに分かれ、担当教員を中心として、クラスメンバーの紹介をしあいます。	
		第3講	13:50~15:20 (90)	実習に向けた仮説と目標の設定①		グループディスカッションを中心として、仮説と実習目標設定のための意見交換を行います。	
		第4講	15:30~16:30 (60)	コミュニケーショントレーニング	グループ	就業意識の向上、ビジネスマナーの基本、対人関係の中でのコミュニケーション能力等について、専門講師を招いて講習します。オンラインでのコミュニケーションの取り方を学びます。	
		第5講	16:40~18:10 (90)				
	受入先との事前打合せ(初顔合わせ): 6月25日(木)~7月10日(金)の間に実習先を訪問またはオンラインでの打合せを行い、実習内容・期間の確認、事前学習レポート作成に向けてアドバイス等の指導を受ける。						
	7/4 (土)	第6講	10:00~11:30 (90)	業界と社会に対する学習①	クラス	受入先担当者や修了生のゲストスピーカーによるお話をもとに受入先について探求し、事前学習レポート作成のポイントを学び、内容を深めます。	
			11:40~12:40 (60)	業界と社会に対する学習②			
		第8講	13:40~15:10 (90)	スキルアップトレーニング	グループ	ロジカルシンキングの獲得を目指し、専門講師を招いて実践的理論を学びます。オンラインでのグループワーク、コミュニケーションの取り方を学びます。	
		第9講	15:20~16:50 (90)				
	7/11 (土)	第10講	10:00~11:30 (90)	実習に向けた仮説と目標の設定②	クラス	グループディスカッションを通じた、事前学習の総まとめとして、実習目標を明確にします。また、事前学習レポートの書き方のポイントを学びます。	
			12:30~14:00 (90)	実習に向けた仮説と目標の設定③			
第12講		14:10~15:40 (90)	実習に向けた仮説と目標の設定④	全受講生	事前学習レポートの内容をより深めます。		
第13講		16:00~17:00 (60)	リスクマネジメント講習②: 実習・事後学習に向けての心構え			実習中に留意しなくてはならないリスクについて学びます。実習にあたっての準備、確認・注意事項を確認します。	
		17:00~17:30 (30)	オリエンテーション②: 実習・事後学習に向けての事務連絡		レポート提出、実習中、事後学習に必要なポイント説明、事務連絡を行います。		
7/18 (土)	予備日	10:00~18:00	※事前学習日に講義休止が発生した場合の予備日				
実習	実習の実施 (原則として8月1日(金)~9月11日(金)の期間で実施されます。実習期間中に担当コーディネーターによる中間指導があります。)						
補講日	9/5 (土)	補講日	9:00~10:30 (90) 10:50~12:20 (90)	※クラスによって実施される場合があります。			
事後学習	9/12 (土)	第14講	10:00~11:00 (60)	実習経験の共有①	クラス	実習において得たことや感じた課題等について相互に発表を行い、個々の体験をクラスで共有します。それらに基づくディスカッションを通して仮説の検証を行い、レポートの内容を深めます。	
			11:10~12:10 (60)	実習経験の共有②			
		第16講	13:10~14:40 (90)	実習経験の共有③			実習経験交流会に向けて、クラスとしての経験共有をまとめます。
		第17講	15:00~16:30 (90)	実習経験交流会	クラス グループ	実習を通して学んだことをクラスごとに発表し、他のクラスの発表を聞くことで、考え方や伝え方などを学び、事後学習レポートの内容に反映させます。	
		第18講	16:40~17:40 (60)	実習経験の振り返り/全体講評/修了式			他のクラスからのコメントを踏まえ各クラスで振り返りを行った後、全体講評による振り返りと修了証を授与します。
	9/19 (土)	予備日	10:00~18:00	※事後学習日に講義休止が発生した場合の予備日			

■事前学習レポート提出期間:7月11日(土)~18日(土)

■事後学習レポート提出期間:9月12日(土)~9月26日(土) ※事前/事後学習レポート提出最終日の締切は 12:00 です。(時間厳守)

● 実習先一覧 エクスターンシップ(就業体験)コース

ビジネスクラス

製造(食品)

- 2558 株式会社石田老舗
- 3386 亀屋良長株式会社
- 1158 株式会社西利

製造(電気機械設備)

- 1045 株式会社カシフジ
- 1059 京都EIC株式会社
- 1142 寺崎電気産業株式会社
- 3472 日工電子工業株式会社
- 3398 由利ロール株式会社

製造(半導体・精密機器)

- 3325 株式会社魁半導体
- 3496 洛陽化成株式会社

製造(その他)

- 3503 岩本印刷株式会社
- 3511 株式会社陶葺
- 3320 株式会社セイワ工業
- 3353 株式会社箭木木工所

マスコミ・広告・印刷・出版

- 3055 アートム株式会社
- 3187 株式会社京都通信社
- 3435 株式会社ユニオン・エー
- 3370 株式会社らくたび

情報・通信・IT

- 1080 協和テクノロジーズ株式会社
- 3354 株式会社クラックスシステム
- 3412 株式会社KCNなんたん
- 3502 創研情報株式会社
- 3301 大和電設工業株式会社
- 3317 株式会社ディレクターズ・ユニブ
- 3501 フルタニ産業株式会社

運輸・物流

- 3493 株式会社サカイ引越センター
- 3100 株式会社塚腰運送(Tsukagoshiグループ)

商社・卸売

- 3505 カネマル株式会社
- 3506 京栄ニチュ株式会社
- 1100 株式会社佐野
- 3234 富士フィルムビジネスイノベーションジャパン株式会社京都支社

小売・販売・専門店

- 3387 生活協同組合コープしが
- 3276 株式会社ハートフレンド(総合食品スーパーフレスコ)

金融・証券・保険

- 1022 株式会社エスアールエム
- 3238 SMBC日興証券株式会社

不動産・建築設計・建設業

- 3495 株式会社アイビ建設
- 3389 株式会社エルハウジング
- 3491 有限会社Lプランズ
- 2527 京都駅ビル開発株式会社
- 3321 株式会社空間デザイン
- 3399 株式会社クレバー
- 3482 恵星建設株式会社
- 3510 株式会社ジェイ・エス・ビー
- 3264 有限会社一級建築士事務所 ターボ設計
- 1138 株式会社長栄
- 3290 株式会社莫設計同人
- 2131 株式会社フラットエージェンシー
- 2116 株式会社ローバー都市建築事務所

士業(法律・会計事務所)

- 3049 弁理士法人京都国際特許事務所
- 3311 税理士法人京都ビジコン
- 3440 こもだ法律事務所

コンサルティング・調査・研究

- 3190 株式会社Hibana
- 3291 株式会社ユメコム

ホテル・旅館

- 1018 ウェスティン都ホテル京都
- 3316 株式会社国華荘 びわ湖花街道
- 1039 株式会社西武・プリンスホテルズワールドワイド びわ湖大津プリンスホテル
- 3395 柊家株式会社

観光・旅行

- 3228 オーバルオブテックス株式会社
- 3372 京都新聞企画事業株式会社(京都新聞旅行センター)
- 3504 西陣織会館(西陣織工業組合)
- 1151 西陣くらしの美術館富田屋
- 3169 有限会社丸益西村屋

エンタテインメント

- 3044 ビーイングホールディングス株式会社

レジャー・アミューズメント

- 3279 株式会社 ビックスマイル
- 3384 Y'sスポーツガーデンパテル京都

ビジネスクラス

教育(学校・大学等)

- 2314 大谷大学
- 2320 京都外国語大学 京都外国語短期大学
- 3451 京都光華女子大学・京都光華女子大学短期大学部
- 1066 京都産業大学
- 2309 京都女子大学
- 3110 京都精華大学 京都国際マンガミュージアム
- 2565 京都文教大学
- 2312 同志社大学
- 2282 学校法人龍谷大学
- 3345 社会福祉法人熊千代会 こぐま上野保育園
- 1125 公益財団法人大学コンソーシアム京都

人材ビジネス

- 2141 株式会社OVO

医療・福祉

- 3449 社会福祉法人京都福祉サービス協会
- 3411 社会福祉法人十条龍谷会
- 3266 医療法人社団 千春会
- 3507 トーカイライフサポート
- 3319 社会福祉法人同胞会 DOHOグループ
- 3508 峰神会
- 3499 社会福祉法人洛西福祉会
- 2291 洛和会ヘルスケアシステム

安全・メンテナンス・清掃

- 2119 株式会社アイアム
- 3323 株式会社ワタナベ美装

その他

- 3468 公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団
- 3509 一般社団法人国宝修理装演師連盟
- 3444 株式会社和える

パブリッククラス

官公庁

- 2101 綾部市役所
- 1238 宇治市役所
- 2396 近江八幡市
- 1244 京田辺市
- 1245 京都市
- 1246 京都府庁
- 1248 草津市役所
- 1251 滋賀県庁
- 3052 摂津市
- 1254 長岡京市役所
- 2472 東近江市役所
- 3071 彦根市
- 3469 防衛省 自衛隊京都地方協力本部
- 1255 宮津市役所
- 1256 守山市役所
- 2289 栗東市役所

非営利組織

- 3114 大阪市立生涯学習センター
- 1264 特定非営利活動法人気候ネットワーク
- 2470 京都市野外活動施設 花背山の家
- 1267 公益財団法人京都市ユースサービス協会
- 1268 一般財団法人京都ユースホステル協会
- 1269 公益財団法人公害地域再生センター(あおぞら財団)
- 3330 特定非営利活動法人
子育て支援コミュニティおふいずパワーアップ
- 3244 特定非営利活動法人
子ども自立の郷ウォームアップスクールここから
- 3223 特定非営利活動法人とよなか市民環境会議アジェンダ21

2026年2月18日現在の登録企業・団体です。最新情報は、随時更新中のポータルサイトで確認してください。※企業・団体名の前の4ケタ数字はID番号です。



実習先の追加や実習内容が変更される場合があります。
出願前に必ずポータルサイトで最新情報を確認してください！

実習先リストの確認

ポータルサイト

エクスターンシップ(就業体験)コース
実習先リスト



実習内容の確認

実習先検索サイト

実習予定日、受入要件、実習のアピールポイント、ご担当者からのメッセージなど掲載



※ポータルサイト トップページ
からも検索サイトに簡単に
アクセスできます。



課題を解決する力を身に付ける

プロジェクト企画実践コース



ポータルサイト

プロジェクト企画実践コース

6月中旬から11月上旬の約5か月間、企業・団体が提示するテーマの課題やプロジェクトに取り組むコースです。

プロジェクトを通して、さまざまな角度から実社会を見つめ、現状を把握する力、課題を発見する力、その課題を解決する力を身につけることが目標です。受入企業・団体が実習生に提示したプロジェクトのテーマ(課題)に沿って成果重視の活動を行うプログラムです。

👤 **対象** → 大学・短期大学・大学院の正規学生

📌 **受講料** → **無料**(2026年度、京都市の施策で受講料を無料とします。)

※本プログラムに係る京都市の2026年度予算が成立しなかった場合、通常の実習料(15,000円、加盟大学以外の学生20,000円)となる場合があります。その場合は、ポータルサイトにてお知らせします。

これまでの実習生がどんなプロジェクト活動をしていたか、プロジェクト報告書でご覧いただけます!5か月間の活動報告はもちろんのこと、楽しかったこと・大変だったことなど、実習生が感じたことも綴られています。こちらもポータルサイトより、ぜひご覧ください。



ポータルサイト

プロジェクト報告書
紹介ページはこちら

2026年度 コーディネーター

コーディネーターが各ゼミクラスで、きめ細かなサポート! 困ったとき、つまづいたときも相談できます。

坂本 清彦 (龍谷大学)

プロジェクト企画実践コース コーディネーター

「学生の中に何かに挑戦したい…でも何に?」

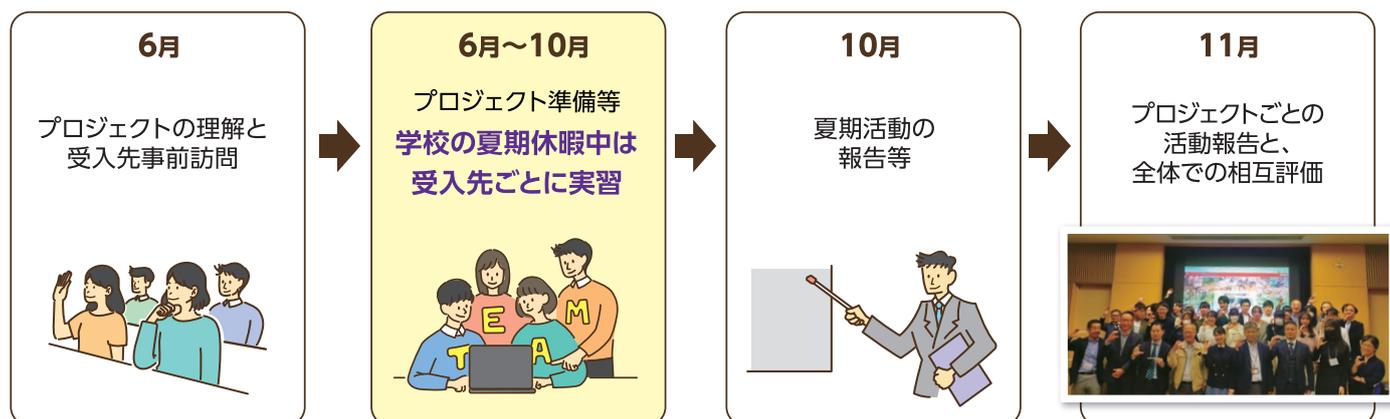
産学連携教育プログラムは
あなたの思いに応えます。



ポータルサイト

コーディネーター
紹介ページはこちら

講義・実習の流れ



コマ数	日程	時間	講義名	講義単位	内容
第1講	6/12(金)～ 6/18(木)	オンデマンド (30)	リスクマネジメント講習	全受講生	プログラムを受講する上でのリスクマネジメントを学。
第2講	6/18 (木)	18:45～19:00 (15)	オリエンテーション	全受講生	プログラムの概要説明、諸注意、事務連絡を行い、 担当コーディネーターを紹介する。
		19:00～19:30 (30)	プログラムの歴史・趣旨・意義		プログラムの歴史・趣旨・意義を理解する。
第3講		19:40～21:10 (90)	受入先と実習生の相互理解	各 プロジェクト	受入先の事業目的、課題、担当者を受講生が理解し、 参加目的や経歴を含めて受講生のことを受入先が理解する。
受入先事前訪問期間：6月19日(金)～7月15日(水)の間に、受入先でまたはオンラインでミーティングを2回以上行い、受入先の特徴とその外部環境について理解を深めておく。					
第4講	6/19(金)～ 6/25(木)	オンデマンド (45)	プロジェクトマネジメント概論(理論編)	全受講生	一般的なプロジェクト概念の基礎を学ぶ。
第5講	6/25 (木)	18:30～20:00 (90)	コミュニケーションと報告のスキル	全受講生	プロジェクトを成功に導くためのコミュニケーションと報告のスキルを 学ぶ。
第6講		20:10～21:10 (60)	プロジェクトマネジメント概論(事例編)	全受講生	プロジェクトマネジメントの実例を学。
第7講	7/2 (木)	18:30～19:30 (60)	各プロジェクトの素案作成① ー活動のアイデア出しー	各 プロジェクト	アイデア出しの手法を講義と実践を通じて学び、各プロジェクトの活動 内容の立案を活用する。
第8講		19:40～21:10 (90)	各プロジェクトの素案作成② ー目的・目標・活動内容の検討ー	全受講生	各受入先の実情に対応した目的・目標・活動内容などを検討し、ワーク シート①、②の当初版(プロジェクト素案)を作成する。
第9講	7/9 (木)	18:30～19:30 (60)	プロジェクトの進捗管理とは	全受講生	一般的なプロジェクト進捗管理の手法を学ぶ。
第10講		19:40～21:10 (90)	活動計画策定	各 プロジェクト	各プロジェクトの活動計画当初版を策定し、プロジェクト素案(ワー クシート①、②)と合わせて担当教員に説明、フィードバックを行う。
第11講	7/16 (木)	18:30～19:30 (60)	プロジェクト素案のブラッシュアップ① ーワークシートの作成ー	各 プロジェクト	各プロジェクトの背景を検証して各プロジェクト素案をブラッシュアッ プし、ワークシートと活動計画を修正する。
第12講		19:40～21:10 (90)	プロジェクト素案のブラッシュアップ② ー共有とフィードバックー	全受講生	各プロジェクト素案と活動計画の発表と意見交換を行い、その内容を ワークシート・活動計画に反映させ、夏季の活動内容を設定する。
予備日	7/23 (木)	18:30～19:30 (60)	※夏期休暇前に講義休止が発生した場合の予備日。		
予備日		19:40～21:10 (90)			
夏期休暇中には、受入先ごとにプロジェクトを行います。					
第13講	9/3 (木)	17:30～19:30 (60)	各プロジェクトの現状把握と課題整理、進捗、課題	全受講生	これまでの活動を振り返り各プロジェクトの現状を把握し、ワークシ ート内容の検証を通して課題を整理する。各プロジェクトの進捗状況及 び課題の全体発表と意見交換を行う。
第14講		19:40～21:10 (90)	各プロジェクトの実施計画の検討・確定	各 プロジェクト	各プロジェクトでタスク、役割分担、スケジュールを確認してガントチャ ート(ワークシート③)を作成し、担当教員等に対して報告、アドバイ スをもとにワークシートを①～③を完成させる。
夏期休暇中には、受入先ごとにプロジェクトを実行しつつ、 1)ワークシート①～③の完成、2)プレゼンテーションに関するオンデマンド講義の視聴、3)第16講でのプレゼンテーション準備を行います。					
第15講	9/5(土)～ 10/1(木)	オンデマンド (60)	プレゼンテーションに向けて	全受講生	プレゼンテーションの基礎を学ぶ。
第16講	10/1 (木)	18:30～20:00 (90)	中間プレゼンテーション	全受講生	各プロジェクトの内容・進捗状況をプレゼンテーションし、実践を通じ て「プレゼンテーション」の本質を理解する。
第17講		20:10～21:10 (60)	中間プレゼンテーションのふりかえりと スケジュール確認	各 プロジェクト	第16講のプレゼンテーションのふりかえりとプロジェクトのスケジ ュール確認を行う。
第18講	10/8 (木)	18:30～19:30 (60)	プロジェクトの評価について	全受講生	ワークシート④を参照して、一般的なプロジェクトの評価手法を学ぶ。
第19講		19:40～21:10 (90)	プロジェクトの評価について	各 プロジェクト	各プロジェクトの目的・目標・アウトプット・アウトカムの確認と検証、 第18講の内容をふまえた各プロジェクトの暫定的評価をワークシート ④を使い行う。
第20講	10/22 (木)	18:30～19:30 (60)	プレゼンテーション準備	全受講生	ファイナルプレゼンテーションの目的・内容について確認する
第21講		19:40～21:10 (90)	プレゼンテーション準備	各 プロジェクト	各プロジェクトのファイナルプレゼンテーションにむけた準備を行う。
予備日	10/29 (木)	18:30～19:30 (60)	※夏期休暇後に講義休止が発生した場合の予備日。		
予備日		19:40～21:10 (90)			
第22講	11/7 (土)	13:00～15:00 (120)	プログラム受講による自己の変化を振り返る	全受講生	プログラム受講を通じた自己の変化を振り返る。
第23講		15:10～16:40 (90)	ファイナルプレゼンテーション 修了式		約5か月にわたるプログラムの総括として、プロジェクトごとに活動報 告を含むプレゼンテーションを行う。
第24講		16:50～17:50 (60)			全体で、各プロジェクトの到達点について相互評価を行い、今後の学 生生活の目標を明らかにする。

●講義は感染症の拡大状況他、その他の社会状況によりキャンパスプラザ京都(対面)またはオンライン(ZOOM)にて実施します。

●学習レポートおよびプロジェクト報告書 提出期間：11月7日(土)～12日(木) ※最終日の締切は 12:00 です。(時間厳守)

● 実習先一覧 プロジェクト企画実践コース

ワイン専門店によるワインセミナー 企画・運営

3361 ワイングロッサリー

高級ワイン専門店ワイングロッサリーの仕事を通じてワインを学び、学生向けのワインセミナーの企画に挑戦してください。企画力、計画力、実行力、柔軟性が養われます。世界の共通語でもあるワインに詳しくなることで、今後の社会人としての幅も広がります。

※20歳以上の方のみ
応募可能

ワイングロッサリー
Website
<https://www.winegrocery.com/>



花背フィールドラボプロジェクト

3466 一般社団法人 Impact Hub Kyoto

花脊は千年以上の歴史を持つ祇園祭のちまき笹を出荷しており、歴史的背景から「都の源泉」と呼ばれています。そんな花脊地域をフィールドにし、暮らしや生き方を学びながら、さまざまなバックグラウンドを持った人々と一緒に、環境が持続しながら発展する地域づくりに挑戦しませんか？

Impact Hub Kyoto
Website
<https://kyoto.impacthub.net/>



Rediscovery Label おもしろい新商品シール開発

3431 株式会社大槻シール印刷

当社は「まちのシール屋さん」。シールは身近な存在ですが、その使い道はまだ未開拓。シール印刷の実際を理解して、新しい感覚の商品の企画開発から製品の完成、ネット等での販売方法を考え実践します。学生さんの感性に期待しています！

(株)大槻シール印刷
Website
<http://www.otsuki-seal.co.jp/>



ウェルビーイングの知識を広めるプロジェクト

3498 株式会社FPコンサルティング

「ウェルビーイング講習・検定」の受講者を増加させるために、「仮説立案」→「調査による事実確認」→「実践にチャレンジ」→「結果の検証」を実行していただきます。新規事業立ち上げ時の面白さと難しさを体験できるプロジェクトです。

FPコンサルティング
Website
<https://fp-con.co.jp/>



働くをテーマに、人と地域をつなぐ共創プロジェクト

3512 株式会社ウエダ本社

京都の企業や地域の人と出会い、「働く」をテーマに学生主体で企画を立ち上げます。ヒアリングから企画・運営・発表まで仲間と動きながら、人と想いが交差するイベントや交流の場を一緒につくるプロジェクトです。

株式会社ウエダ本社
Website
<https://www.ueda-h.co.jp/>



UPCYCLE LIFE HIGASHIYAMA 「観光地」だけでは終わらせない。 京都市役所と挑む未来のまちづくり実践型プロジェクト

3513 ノーガホテル清水京都（野村不動産ホテルズ株式会社）

世界中の旅人の憧れ「京都・東山」。こちらを舞台に市役所と行う「UPCYCLE LIFE HIGASHIYAMA」の取組をテーマに、観光・地域・暮らしの関係性をデザインするプロジェクトです。皆さんには、東山のリアルな現場に入り込み、地域の声や事例に触れながら、オーバーツーリズムに負けない観光や関係人口創出のためのアイデアをデザインしてもらいます。正解のない問いに向き合い、未来のまちのあり方を一緒に考えませんか？

NOHGA HOTEL
Website
<https://www.nohgahotel.com/kiyomizu/>



知らないままはもったいない、介護のリアル。～「らしさに寄り添う」発信力～

3514 洛和会ヘルスケアシステム

介護の現場を実際に体験し、一人ひとりの「らしさに寄り添う」洛和会の介護の魅力や奥深さを発見。そこで感じた想いや学びを自分の言葉で発信し、介護のリアルな姿ややりがいを多くの人に広めていこう。

洛和会ヘルスケアシステム
Website
<https://www.rakuwa.or.jp/>



実習先の追加や実習内容変更の可能性があります！
出願前に必ずポータルサイトで最新情報を確認してください！

実習先リストの確認

ポータルサイト

(プロジェクト企画実践コース実習先リスト)



実習内容の確認

実習先検索サイト

実習予定日、受入要件、実習のアピールポイント、
ご担当者からのメッセージなど掲載





エクスターンシップ(就業体験)コース ビジネスクラス

[実習先業種] 製造(食品)

[所属大学] 花園大学 3回生(参加時)

[お名前] 川縁 睦季 さん

A1 就活を意識し始めたものの、何から始めるべきか分からず不安だったところ、動き出すきっかけになればと応募しました。事前・事後学習でマナーや働く意義を学べる点に惹かれました。また、プログラムを通じて、自分の得意・不得意を見極めたいと考えたのも理由です。

A2 製造業の現場を幅広く学びました。毎日違う部署を回り、品質管理や営業、経理、商品開発、製造ラインや店舗接客を体験しました。前の部署での学びが次へ活かされるように構成されていたので、経験が面として繋がりが、「会社」の業務を立体的に理解できました。

A3 営業の実習では、大切なのは売り込みではなく、日常会話から相手の心を知り、信頼を得ることだと学びました。「何気ない質問が会話の種になる。そのためにいろんな経験をしよう」と助言を得たことで、初対面の方との会話に対する苦手意識が和らぎました。

A4 初対面の方が多い中で、自分から発言する勇気を持つのが大変でした。社員の方と壁を感じることもありましたが、前日に担当いただいた方との交流を大切に続け、そこから会話を広げるよう意識しました。関係を継続させる努力で、徐々に馴染むことができました。

A5 会話の広げ方を学んだことで、今後の就活イベントや企業の方との交流に自信を持てそうです。実際、実習後にアルバイト先で積極的にお客様へお声がけをした際、相手に喜んでいただけた経験をしました。実習での学びが、早くも日常の行動変化に繋がっています。

A6 何から始めたら良いか分からなくても、まず一歩踏み出してみてください。このプログラムで少しでも行動すれば、必ず何らかの学びが得られます。悩むことも多いと思いますが、挑戦すれば自分の世界観が大きく変わるはず。ぜひ勇気を出して挑戦してください!

大学コンソーシアム京都 産学連携教育プログラム

先輩に聞きたい! Q & A



先輩からのメッセージを
ポータルサイトで
ご覧いただけます



エクスターンシップ(就業体験)コース ビジネスクラス

[実習先業種] 教育(学校・大学等)

[所属大学] 京都女子大学 3回生(参加時)

[お名前] 丸矢 ひなた さん

A1 オープンキャンパスのスタッフ経験から大学職員に興味を持ち、母校に貢献したいと考え応募しました。職員になる具体的な方法を模索していた際、このプログラムで実習先があることを知り、仕事を間近で見られる絶好のチャンスだと思い、応募しました。

A2 総務課と入試広報課を体験しました。総務課では行事運営を補助し、入試広報課では商談への同席やオープンキャンパスの新企画に挑戦しました。受験生が学生生活を具体的にイメージできるような展示や、相談コーナーなどの企画を考え、実行しました。

A3 学生目線だけでなく、学校を運営する側の視点を得られたことが大きな成長です。運営側の背景や意図を学び、物事の捉え方が変わりました。ゼロから企画を立てて実行する難しさを知ったことも、社会人としての仕事を理解する貴重な気づきとなりました。

A4 企画を形にするための緻密な準備に苦労しました。期間が短い中で、メンバー招集や調整など、一つの企画を動かす裏側でどれほどの労力が必要かを痛感しました。想定以上の準備の重要性を知り、仕事の厳しさややりがいの両面を学ぶことができました。

A5 実習で培った分析力や行動力を今後活かしたいです。また、他大学の実習生との交流を通じ、自校を客観的に比較して魅力を再発見できました。この新たな視点を持ち、大学職員を目指す熱意をさらに高めて、残りの学生生活を充実させていきたいです。

A6 やってみたら楽しいことが多く、学べることも非常に多いと思います。興味があるなら、ぜひ応募ボタンを押してください!「やらなくて後悔するより、やって後悔する方がいい」という精神で挑戦すれば、12日間の実習で大きく成長した自分に出会えるはずです。



プロジェクト企画実践コース

[実習先業種] 非営利組織

[所属大学] 同志社大学 1回生(参加時)

[お名前] 山内 花菜 さん

- A1 大学生活で新しいことに挑戦したいと考えて応募しました。受験を終え、勉強以外の「人生の軸」を探していた時期でもありました。以前から興味があった地域活性化の現場を、5カ月という長期で体験できる点に強い魅力を感じて、このコースを選びました。
- A2 京都市北部の花背・広河原地域の課題とその背景を知ることから始めました。その中で、一過性の観光ではなく、継続的に地域と関わる人を増やすためのPR方法を模索。実際に現地へ赴き、住民の方へ取材や撮影を行い、地域の魅力を発信する動画を制作しました。
- A3 まず、5カ月間やり遂げたことで確かな手応えが残りました。そして課題発見から解決策の実行までを進める中で、「自発的に取り組む姿勢」が身につきました。大学1回生でこの姿勢を学べたことは、今後の大学生生活を充実させる上での貴重な気づきだと思います。
- A4 「地域への想い」を形にする難しさに直面しました。単なる上辺の紹介動画ではなく、住民の方の真意をどう届けるか。チームで何度も議論を重ね、試行錯誤を繰り返しましたが、全員が納得できる作品に仕上げられた経験は、大きな自信に繋がりました。
- A5 現場に足を運び、自ら体験することの重要性を実感しました。今後の学生生活でも、興味を持ったことには積極的に飛び込みたいです。実習で得た「自分から動く力」を活かし、学外の活動や国際交流にもより前向きに挑戦し、自分の世界をさらに広げたいです。
- A6 大学生生活の早い時期から社会のリアルや地域課題に触れられる絶好の機会です。1回生の人も、ぜひ迷わず飛び込んでみてください! 5カ月間の挑戦を終えたとき、きっと今は想像もできないような、新しい視点や自信を手に入れた自分に出会えるはずです。

立場や目標、働くことへの思いもさまざまな4名にプログラムの様子や感想をお聞きしました。

Q1 参加した理由を教えてください。

Q2 実習のおおまかな内容を教えてください。

Q3 講義、実習において得られた成長、気づきについて教えてください。

Q4 プログラムを通して一番苦労したことは何でしたか?

Q5 本プログラムをその後の大学生活にどう活かしていきたいか教えてください。

Q6 後輩へのメッセージをお願いします。



プロジェクト企画実践コース

[実習先業種] コンサルティング・調査・研究

[所属大学] 京都橘大学 1回生(参加時)

[お名前] 後藤 真輝 さん

- A1 1回生のうちから、社会と関わる経験を積みたいと考えて参加を決めました。早い段階で社会経験を積むことで、残りの大学生活をより目的意識を持って過ごせると考えたからです。本気で自分を成長させたくて、長期間取り組めるこのコースにしました。
- A2 実習先が実施する民間検定の認知度向上を図るイベントを企画・運営しました。週1回のミーティングを通じて、目標設定から企画立案、プレゼンテーションまでを遂行。ビジネスの現場でPDCAを回すことの大変さと、論理的に提案する重要性を肌で感じました。
- A3 チームで成果を出すことの難しさを痛感しました。自分一人の頑張りではなく、組織として動くことの本質に触れられたことが一番の収穫です。また、実習先の方とのやり取りを通して社会人の仕事の進め方や姿勢を学べたことで、自身の意識向上にも繋がりました。
- A4 リーダーとして、個性の強いメンバーをまとめ上げることに最も苦労しました。1カ月ごとに役割を交代しながら務める中で、進捗管理や意見集約の難しさに悩みましたが、この経験を通して、責任者のあるべき姿や、組織で働くことの大変さと醍醐味を学びました。
- A5 実習で培ったチーム運営の経験を、大学のグループワークやゼミ活動で活かしたいです。また、早い段階で「仕事とは何か」「課題解決とはどういうことか」を学ぶ機会を得られたので、これを活かして自身のキャリアについてより深く考えていきたいと思っています。
- A6 1回生だからと躊躇せず、ぜひ挑戦してください。早い段階で「働く責任」に触れることは、その後の大学生活を劇的に変えてくれます。ここには自分を高め合える仲間と、本気の挑戦を支えてくれる環境があります。皆さんも自分自身の可能性を広げてください!



プログラム参加の流れ

出願から実習開始までの6つのステップを紹介します。

STEP 1 コースを決定する

大学コンソーシアム京都の産学連携教育プログラムには、実働10日の実習を行う「エクスターンシップ(就業体験)コース」と実習前から提示されるプロジェクトを実行する「プロジェクト企画実践コース」の2つのコースがあります。それぞれのコースの特長を把握してから決定してください。

※エクスターンシップ(就業体験)コースとプロジェクト企画実践コースを併願することはできません。

エクスターンシップ(就業体験)コース → P3~P6

プロジェクト企画実践コース → P7~P10

STEP 2 実習先を検索する

企業・団体・官公庁・大学など豊富な分野から、実習先を選べます。実習先検索サイトから検索してください。企業・団体名だけでなく、登録内容(実習内容や実習期間、受入要件)を確認してください。

実習先検索 Find Placement

一般企業から官公庁、そして非営利組織など。大学コンソーシアム京都のプログラムだからこそ参加できる実習先がたくさん！



STEP 3 出願する

【Web出願期間】4月10日(金) 9:00~5月8日(金) 23:59

※入力した内容、控えについては、各自で保管してください。入力途中での保存はできませんのでご了承ください。

実習先は、第3志望まで選択できます。但し、エクスターンシップ(就業体験)コースでは、「2次選考」を行う企業・団体は第1志望でしか選べません。

出願はこちら Entry application

1回生からエントリーできます！
他大学の学生と一緒に学びましょう！



STEP 4 面接を受ける

【面接日】●5月15日(金) 15:30 ~
●5月16日(土) 10:00 ~

※出願者全員に対して面接(1次選考)を実施します。

※エクスターンシップ(就業体験)コースはグループ面接、プロジェクト企画実践コースは個人面接です。

※オンライン(Zoom)で実施しますので、Web出願時に面接日時を予約してください。

※面接日時の予約は先着順です。

※面接時の服装は、エクスターンシップ(就業体験)コースは原則スーツ着用、プロジェクト企画実践コースは指定がありません。

STEP 5 選考結果発表

【発表日】6月6日(土)

ポータルサイトにて受講許可者の選考番号一覧を掲載します。出願者全員に対して、選考結果通知書を郵便にて送付します。

※実習先に直接問合せをしないでください。

※選考結果通知書は、Web出願の際に登録された住所にお送りします。

※受講許可者には、選考結果通知書にて決定した実習先をお知らせします。

STEP 6 誓約書の提出

選考結果通知書に同封されている誓約書を記入し、エクスターンシップ(就業体験)コースは受入先への事前訪問時に、プロジェクト企画実践コースは初回講義時に受入先へ提出してください。提出がない場合は本プログラムに参加できません。

●受講料について：2026年度は京都市の施策で受講料を無料とします。

※本プログラムに係る京都市の2026年度予算が成立しなかった場合、通常の見積りとなる場合があります。
その場合は、ポータルサイトにてお知らせします。

Q&A (学生からよくある質問)

ポータルサイト

Q&A



※詳細はポータルサイトを
確認してください

出願・面接について

Q:出願方法を教えてください。

出願期間内にWebを通じて出願してください。出願データを登録する際、入力途中で保存はできませんので、別途下書きを作成・保存しておくことをお勧めします。Web出願の手順・作成方法については、HPをご覧ください。

Q:志望理由はどのようなことを書くのでしょうか？

「プログラムを通じてどんな成長をしたいのか」「どんな社会経験を積みたいのか」など、個別の志望先の志望理由ではなく、プログラム全般に対する意欲を400字以内で記入してください。志望理由については、決定した実習先に公開します。

Q:面接はどのように行われますか？

オンラインにて面接(エクスターンシップ(就業体験)コースはグループ面接、プロジェクト企画実践コースは個人面接)を行いますので、Web出願時に面接日時を予約してください(※面接日時の予約は先着順)。面接日2日前までにZoom接続先、集合時間、注意事項等をお知らせします。面接時の服装は、エクスターンシップ(就業体験)コースは原則スーツ着用、プロジェクト企画実践コースは指定がありません。

実習について

Q:実習日程は決まっていますか？

出願時に既に実習日程が決定している実習先もありますが、決まっていない実習先については、実習先事前訪問時に双方確認・相談のうえ、決定する予定です。

Q:実習は対面で行われますか？

実習先によって、オンラインで実施する実習先もありますので、志望実習先の実施方法について十分確認してください。社会状況により、対面の予定からオンラインに変更となる場合があります。対面で実施される実習に参加する場合は、実習先から提示される感染症予防対策を遵守するとともに、各自、健康管理に気を付けてください。対面での実習参加に対して疑問や不安がある場合は、産学連携教育事業推進室(事務局)にご相談ください。

Q:実習地への交通機関は？

出願する前に、実習地に公共交通機関で通勤できるか、所要時間をよく確認してください。バイク・自動車での通勤は一切認められていません。

事前・事後学習、講義について

Q:どんな服装で参加すればいいですか？

講義内容によってスーツ着用が必須の日と、普段着の日があります。初日の服装は、選考結果通知書とともにお知らせします。

Q:エクスターンシップ(就業体験)コースの事前・事後学習はどのように行われますか？

事前・事後学習は全てオンラインで実施します。講義内容によって受講生全体またはゼミクラスに分かれて講義を行います。ゼミクラスは実習先の業種や実習内容で分かれており、担当コーディネーターの先生や様々な大学の学生と交流できます。

Q:プロジェクト企画実践コースの講義はどのように行われますか？

原則、キャンパスプラザ京都にて対面で行います。社会情勢の変化に応じて、適宜オンラインになる場合がありますのでご了承ください。

Q:講義に出席できない日があります。

エクスターンシップ(就業体験)コースの事前・事後学習、プロジェクト企画実践コースの講義は、**出席必須**です。あらかじめ予定を調整してください。

ポータルサイト

留意点と約束事



留意点と約束事

大学コンソーシアム京都の産学連携教育プログラムに参加するにあたり、必ず読んで下さい。

●誓約書について

実習中のトラブル発生時の責任の所在を明確にするために実習先に対して誓約書を提出します。本プログラムは契約関係の上に成立していることを十分心得て、個人個人が確固たる自覚を持って実習に取り組んでください。

●保険の加入について

実習中の事故に備えて、実習生は「普通傷害保険」「個人賠償責任保険」に加入します。(手続きは、大学コンソーシアム京都が実施。)

●守秘義務について

実習先にとっての機密や個人情報等に触れる機会がありますが、このような情報を公開したり漏洩したりすることは、社会人として信用性を疑われるだけでなく、法的責任を課せられることにもなりかねません。勝手に資料をコピーする、許可もなく外部に持ち出す、SNS等へ書き込むなどの行為等は絶対に行わず、責任をもって行動してください。

●無断欠勤・遅刻について

実習中は実習先の就業規則を遵守し、**遅刻・無断欠勤等は厳禁**とします。最低限定刻の15分前には出勤するように心がけましょう。実習期間中に病気及び緊急の用件等でやむを得ず欠勤する場合は、必ず実習先担当者に連絡を入れてください。

●リスクマネジメントについて

実習中に発生した事故やトラブルに対しては、原則として参加実習生個人の自己責任において処理し、問題解決までを行うよう努めてください。もし、困ったことがあれば事務局までご相談ください。あくまでも社会のルールにのっとった姿勢で実習に臨んでください。

●プライベートは自己責任

実習時間外のお付き合い等(酒席・食事など)は実習ではありません。各自で考えて行動してください。

●ハラスメントについて

大学コンソーシアム京都では、ハラスメント相談室を設置しています。困ったときには些細なことでもご相談ください。相談方法は、電話またはメールで、ハラスメント相談員宛にご連絡ください。

連絡先: TEL 075-353-9103(日・月曜日を除く 9:00 ~ 17:00)

メール: talk@consortium.or.jp

●通信環境・機器について

面接、事前・事後学習及び講義において、ビデオ会議システム(Zoom)を活用して実施します。各自、下記の通信環境・機器を揃えたうえで受講してください。(Web面接までに準備ができれば可)

①インターネット回線 ②カメラ・マイク ③パソコン(スマートフォンでの参加は不可。財団からはパソコン等設備の貸し出しは実施していません。)

大学コンソーシアム京都 産学連携教育事業推進室

窓口受付時間：火～土曜 9:00～17:00

〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下る キャンパスプラザ京都内

※京都市営地下鉄、JR・近鉄「京都駅」から徒歩5分程度

TEL. 075-353-9106 FAX. 075-353-9101

E-Mail : intern@consortium.or.jp

産学連携教育プログラム ポータルサイト

<https://www.consortiumkyoto-internship.jp>

大学コンソーシアム京都 産学連携教育プログラム 🔍



公益財団法人 大学コンソーシアム京都 公式HP

<https://www.consortium.or.jp/info/membership>

大学コンソーシアム京都 加盟大学一覧 🔍



産学連携教育プログラム 公式SNS

プログラムの情報や
実習生の様子を発信



@consointernship



@intern.consortium



公益財団法人 大学コンソーシアム京都
The Consortium of Universities in Kyoto

公益財団法人 大学コンソーシアム京都 ウェブサイト
<https://www.consortium.or.jp/>

